

2市13町を結ぶ

# 架け橋

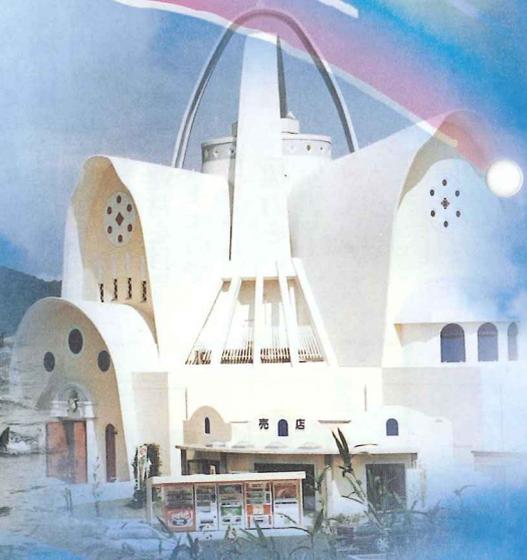
## 創刊号

OCTOBER  
2002

天草広域連合広報

本 渡 市 牛 深 市 大 矢 野 町  
松 島 町 有 明 町 姫 戸 町  
龍 ヶ 岳 町 御 所 浦 町 倉 岳 町  
栖 本 町 新 和 町 五 和 町  
苅 北 町 天 草 町 河 浦 町

天草広域連合案内



内  
容

- 広域連合長あいさつ……………2
- 天草広域連合組織図……………2
- 平成14年度天草広域連合一般会計予算……………3
- 平成14年度市町負担金……………3
- 議会・行政委員会……………4
- 総務企画課……………4~5
- 環境衛生課……………6
- 消防……………7
- 意見発表・編集後記……………8

# 広域連合長あいさつ



天草広域連合長  
安田 公寛

ここに、天草広域連合広報「架け橋」の創刊にあたりご挨拶を申し上げます。

天草広域連合は、地方分権の受け皿となりうる組織として、介護認定審査会の設置運営と天草広域市町村圏協議会事務を主たる業務として平成十一年七月に設立されました。また天草全域がひとつの生活享受圏という理念のもとに、市町間の枠を超えた広域的な事務をさらに効率的に推進するために平成十三年七月、天草管内三つの一部事務組合を天草広域連合へ編入し、消防業務、ごみ処理業務、本渡斎場の管理運営業務を連合業務として加え広域行政自治体として再出発いたしました。

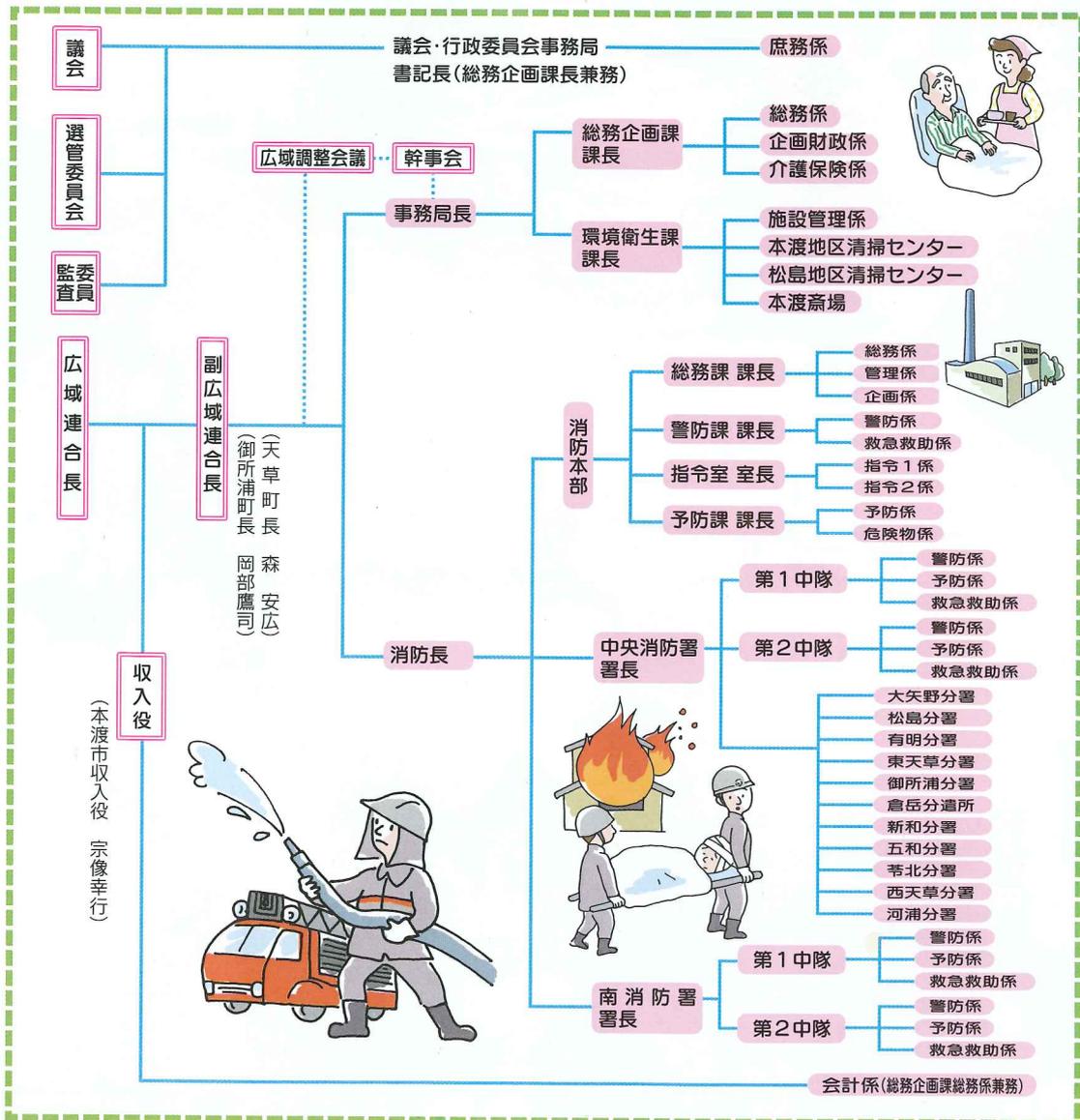
とともに行財政改革の重要性が強く叫ばれているところで、この天草圏域においても、自主的かつ自立的で持続可能な基礎自治体を目指すために市町合併が進められています。これは、いうまでもなく地方分権の推進の中で自治体として行財政能力を高め、地域に身近な行政を住民と一体となつて一元的に行うことであり、二十一世紀にふさわしい夢と希望に満ちた活力のある地域づくりが実現できる最も効果的な選択であると考えています。

したがって、いまして広域行政事務も市町合併の論議対象ではありませんが、連合そのものの認識を深めていただく必要もあり、今回の広報の発行により、圏域住民の方に広域連合の事務内容を広く周知するとともに、様々な情報を提供し、より効果的な事務運営を目指したいと考えておりますので、ご一読いただきまして、なお一層のご支援・ご協力をいただきますようお願い申し上げます。発刊のご挨拶とさせていただきます。

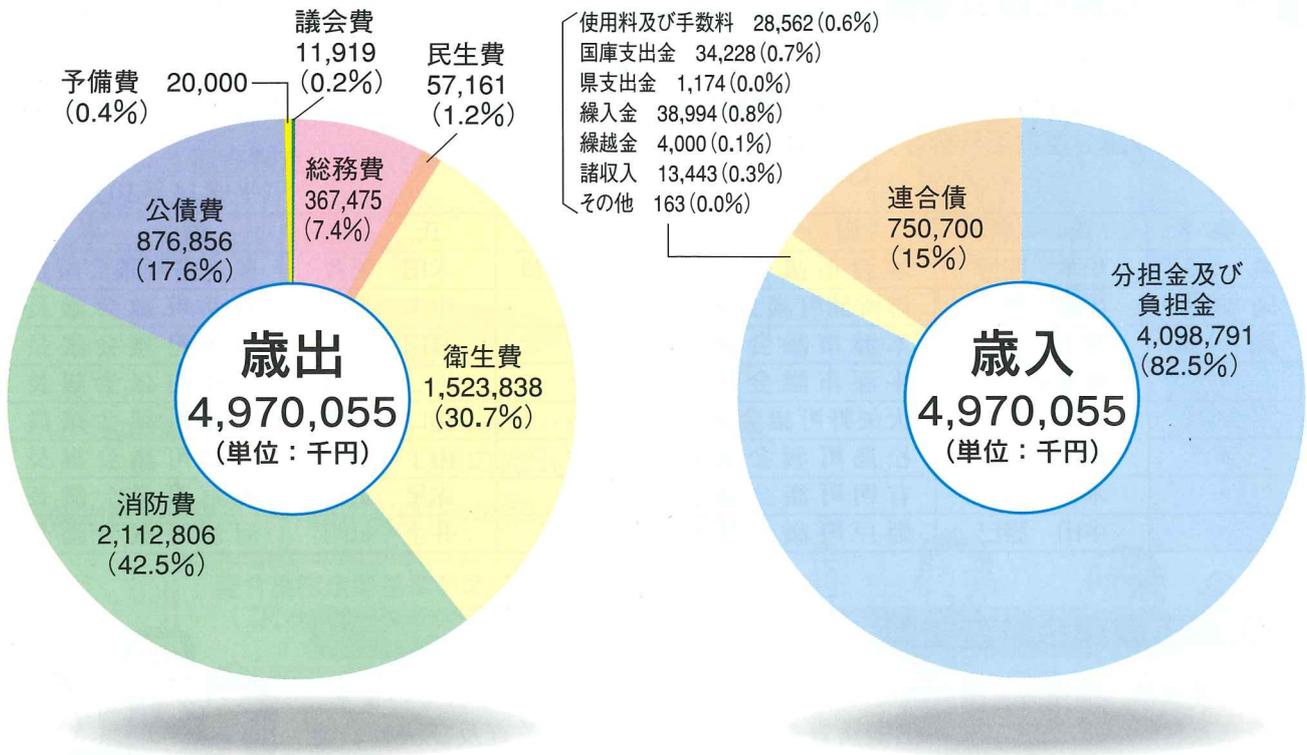
# 天草広域連合組織図

(平成14年4月)

職員数二五〇名(うち市町派遣職員八名)



# 平成14年度天草広域連合一般会計予算



## 平成14年度市町負担金

(単位：千円)

市町名	議会・総務・民生費	衛生費	消防費	合計
本渡市	109,971	502,675	415,859	1,028,505
牛深市	62,523		268,563	331,086
大矢野町	12,841	219,816	211,720	444,377
松島町	26,627	132,346	131,148	290,121
有明町	28,563	98,951	108,939	236,453
姫戸町	16,585	69,074	55,174	140,833
龍ヶ岳町	6,393	88,179	92,209	186,781
御所浦町	5,251		81,262	86,513
倉岳町	19,127	70,734	82,436	172,297
栖本町	15,866	63,320	47,253	126,439
新和町	19,231	77,268	86,578	183,077
五和町	9,649	144,642	159,296	313,587
苓北町	33,325	118,799	143,556	295,680
天草町	22,812		96,321	119,133
河浦町	26,293		117,616	143,909
合計	415,057	1,585,804	2,097,930	4,098,791

# 議会・行政委員会

## 天草広域連合議会議員

議会は、議員数16人（本渡市2人、牛深市他13町各1人）で、各市町の議会選挙により選出されます。定例会は年3回、臨時会が随時開催され、その他に常任委員会（総務委員会8人、厚生委員会8人）及び議会運営委員会5人で審議を行っています。

(平成14年10月現在)

役職名	氏名	備考	役職名	氏名	備考
議長	松本 明博	本渡市議会議長	議員	米田 松教	龍ヶ岳町議会議長
副議長	川島 興二	御所浦町議会議長	〃	中本 半七	倉岳町議会議長
議員	宮下 重康	本渡市議会議員	〃	原田 強	栖本町議会議長
〃	椎場富士穂	牛深市議会議員	〃	浜 悦男	新和町議会議長
〃	山崎 哲哉	大矢野町議会議長	〃	猪口 芳朗	五和町議会議員
〃	松本 一成	松島町議会議長	〃	山下 時義	苓北町議会議長
〃	木村 忠臣	有明町議会議長	〃	赤星 正悟	天草町議会議長
〃	中田 勝巳	姫戸町議会議長	〃	井上 紀昭	河浦町議会議長

## 天草広域連合監査委員

監査委員は、識見者、議会議員のうちからそれぞれ1人選任されています。監査事務は、毎月会計事務の出納検査を行い、年1回定期監査及び決算の審査を行っています。



役職名	氏名	備考
識見を有する者	岩井 千歳	大矢野町監査委員
議員選出者	井上 紀昭	河浦町議会議長

## 天草広域連合選挙管理委員

選挙管理委員は、関係市町より4人、連合議会において選挙されています。住民から天草広域連合の広域連合長または議員に対して直接請求があった場合に、選挙管理委員会を開会して住民投票等の検討を行います。

役職名	氏名	備考	役職名	氏名	備考
選挙管理委員長	久保 若杉	五和町	選挙管理委員	濱田 義春	有明町
選挙管理委員	大山 良介	松島町	〃	村松 實雄	苓北町

# 総務企画課

総務企画課では、総務係、企画財政係、介護保険係があり、次のような事務を行っています。

### 総務係

連合職員の福利厚生、条例規則等の制度改廃など主に各市町の総務課と同様の業務を行っています。

### 企画財政係

市町職員を対象とした職員研修や、財政関係、広域計画、関係市町の電算関係の業務を行っています。

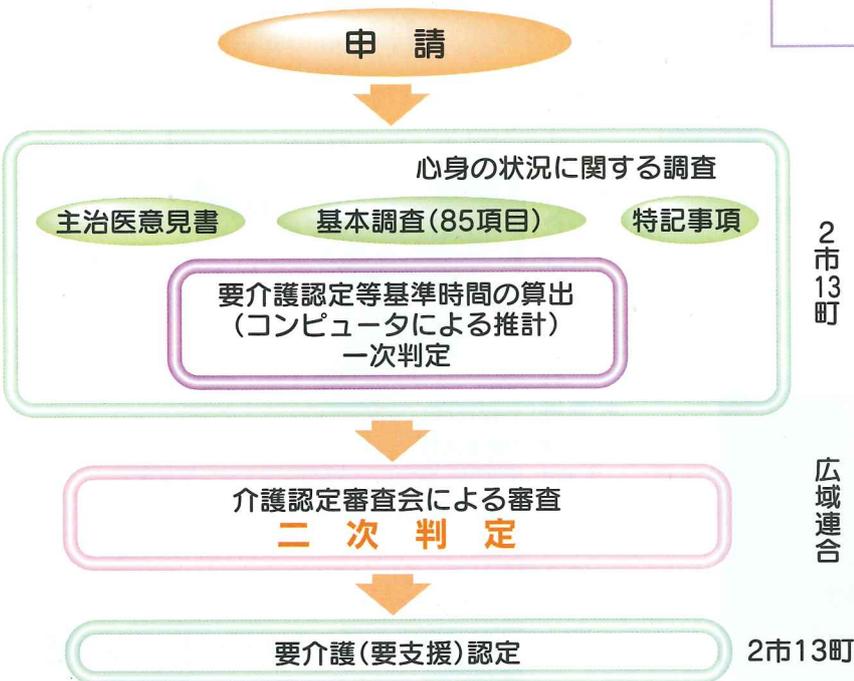
## 介護保険係

関係2市13町の介護認定審査会を実施しています。

そこで簡単に介護認定審査の流れを説明します。

介護認定審査会は、保険・医療・福祉の学識経験者で構成され、高齢者の心身の状況調査に基づくコンピューター判定の結果（一次審査）と主治医の意見書に基づき審査判定（二次審査）を行っています。

介護認定審査会は、月平均28回開催され、毎月約1,086人の判定を行っています。



2市13町

広域連合



2市13町

## 平成13年度2次判定審査件数（単位：人）

市町名	審査件数	内 訳							
		非該当	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	再調査
本 渡 市	2,418	83	460	758	335	278	273	227	4
牛 深 市	2,028	95	547	602	297	198	169	114	6
大矢野町	1,571	42	243	455	312	260	160	97	2
松 島 町	711	11	150	224	85	106	72	63	0
有 明 町	792	9	207	243	117	91	65	59	1
姫 戸 町	312	9	47	97	42	52	36	29	0
龍ヶ岳町	584	11	119	160	95	77	81	40	1
御所浦町	388	11	79	119	57	42	43	37	0
倉 岳 町	373	13	77	96	64	53	35	34	1
栖 本 町	278	7	63	72	38	31	41	26	0
新 和 町	411	4	50	118	72	57	58	52	0
五 和 町	1,159	42	252	389	179	130	110	54	3
苓 北 町	680	17	124	204	104	99	82	49	1
天 草 町	555	15	122	164	53	67	84	50	0
河 浦 町	773	13	129	246	123	110	81	69	2
計	13,033	382	2,669	3,947	1,973	1,651	1,390	1,000	21

# 環境衛生課

環境衛生課では、関係1市10町のごみ処理施設の設置及び管理運営と関係1市5町の火葬場の設置及び管理運営を行っており、現在新斎場の建設をスタートしております。完成は、平成15年6月の予定です。

## 新本渡斎場建設中！ 平成15年7月供用開始予定

- 建設地 現本渡斎場前駐車場
- 火葬炉数 4基(大型炉 3基 超大型炉 1基)
- 待合室数 個室3室・ホール
- 建築床面積  
火葬棟 1105.79㎡(RC造一部2階建)  
待合棟 422.78㎡(RC造平屋建)

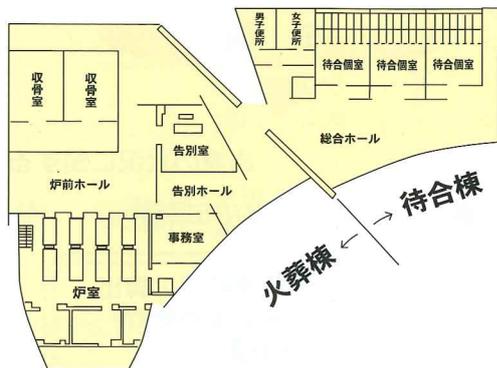
※斎場建設工事中は、駐車場、騒音等ご迷惑をお掛けしますがご理解とご協力をお願いします。

### 本渡斎場

- 関係市町  
本渡市・有明町・倉岳町・栖本町・新和町・五和町
- 所在地 本渡市本町大字下河内442
- 火葬炉数 3基
- 待合室数 4室
- 供用開始 昭和45年6月



(斎場完成予想図)



(斎場平面図)



(本渡地区清掃センター)



(松島地区清掃センター)



(新白洲一般廃棄物最終処分場)

### 本渡地区清掃センター

- ごみ搬入関係市町  
本渡市・有明町・栖本町・新和町・五和町・苓北町
- 所在地 本渡市楠浦町4751番地
- 施設内容  
(ごみ焼却処理施設)  
準連続燃焼式焼却炉 93t/日(31t/16h×3炉)  
(粗大ごみ処理施設) 19t/日(19t/5h)

### リサイクルセンター

- 搬入関係市町 1市10町
- 本渡地区清掃センター内に併設
- 施設内容 (4・4t/日)  
(圧縮梱包機)(減容機)(その他)

### 松島地区清掃センター

- ごみ搬入関係町  
大矢野町・松島町・姫戸町・龍ヶ岳町・倉岳町
- 所在地 松島町教良木236番地
- 施設内容  
(ごみ焼却処理施設)  
機械化バッチ燃焼式焼却炉 34t/日(17t/8h×2炉)  
(粗大ごみ処理施設) 8t/日(8t/5h)

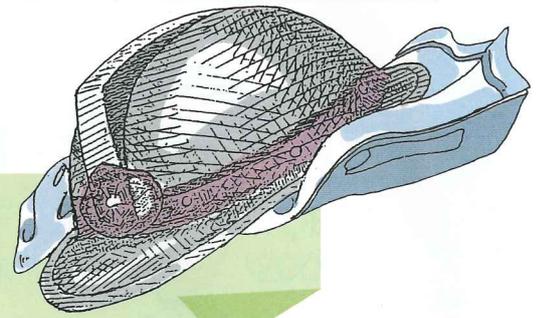
### 新白洲一般廃棄物最終処分場

- 所在地 栖本町馬場字新白洲3852
- 埋立物  
本渡地区・松島地区センターの焼却残渣・不燃物破碎残渣
- 埋立容量(覆土を含む)/99,800㎡
- 埋立期間  
15年計画(平成10年4月～)
- 汚水処理能力  
120㎡/日最大

# 消 防

平成74年度全国統一防火標語

## 「消す心 置いてください火のそばに」

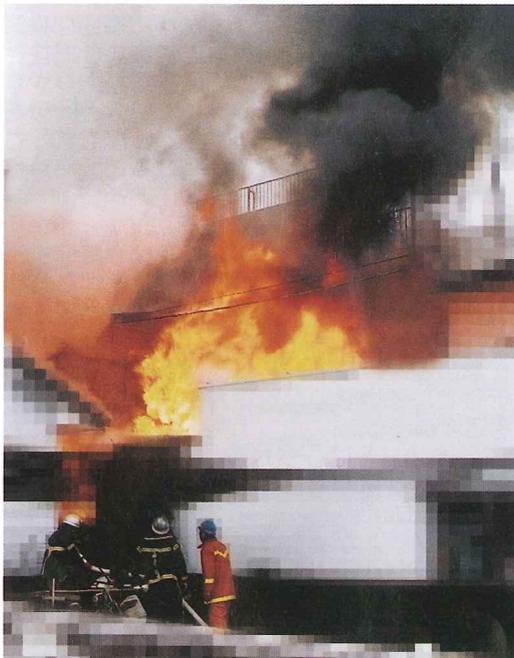


消防本部は、平成13年7月1日広域連合に統合編入となり、現在217人の職員と緊急車両35台をもって24時間体制で、天草全島の住民の生命、身体、財産の保護に当たっています。



消防本部・2消防署10分署1分遣所

◀ 消火中の消防隊員



火災件数66件 (14年1月～8月)

火災、救急、救助活動等の現場活動の他に、いろいろな災害に適応できるよう、また、火災等の災害を未然に防止するために、主として次のような業務を行っています。

- 災害にあった人を救助するための訓練
- 救急処置の訓練
- 火災や風水害等、災害防ぎよの訓練
- いつでも出動できるよう車両、装備の点検整備
- 消火栓やその他の水利(防火水槽)の点検
- 災害現場へ早く到着できるよう出動経路の確認
- 建物の設計段階での消防設備関係の指導
- 旅館、病院、店舗等人がたくさん集まる建物の立入検査
- ガソリンスタンド等(危険物を取り扱う所)の検査
- 応急手当の普及指導
- 消防団や自主防災会との協力による防災訓練
- 少年消防クラブや自主防災会等での防火指導など

◀ 救助活動中の隊員



救急件数2920件 (14年1月～8月)

**火災 救急 救助**

あなたの的確な  
**119番**通報が  
119「命」を救います。

場所、状況、氏名、電話番号、目標物をはっきりとおちついて、通報することが重要です。



# 救命ノート

天草広域連合消防本部

消防士 宮崎 久嗣



私には、一冊の大事なノートがあります。そのノートとは救急反省ノートです。

私は、かねてから念願であった救急隊員の資格を取るため、昨年、消防学校へ入学し、二ヶ月間の救急標準課程研修を修了しました。

研修を修了した翌日から勤務に入り、「最新の知識と技術を身につけて帰ってきたのだから、今まで以上の応急処置で人命を救うぞ」と、強く心に誓いました。

さっそく、その日の夕方、それを知っていたかのように救急出動指令が入ったのです。「七十歳代の男性が風呂場で倒れ、意識がなく、呼吸、脈拍ともに停止しているもよう」との第一報でした。

救急車内では、考えつく限りの応急処置を頭に描き、救急資機材の準備をしながら、現場へ急ぎました。現場に到着すると、患者は既に浴槽から出してあり、その横には、ただ呆然と家族が立っていました。

隊長と私は、患者の観察を始めました。すると情報どおり心肺停止の状態です。直ちに心臓マッサージと人工呼吸を始めましたが、気道の閉塞があるためか、空気がうまく入りません。より空気が入りやすくなるため経鼻エアウェイを挿入しようとすると、患者の家族から「そぎゃんとはせんで良かけんが、早よ病院へ運ばんかい」という、怒鳴り声が飛んできました。仕方なく家族の言うとおりにして、心肺蘇生法を続けながら病院へ運びました。

病院到着後、医師による懸命の救急処置が行われましたが、その男性は、二度と息を吹き返すことはありませんでした。

結局、私にはその人の命を救うことが出来なかったのです。「悔しい、生命を救うための知識や技術を習ってきたはずなのに・・・」しばらくの間、私は放心状態でした。

病院から帰った後、私はふと思いついたことがありました。この悔しさや空しさを忘れないために、反省点をノートに書きとめることです。

この救急出動でノートに書いた反省点。

一つ目は、現場にいた人、つまりバイスタンダーによる心肺蘇生がなされていなかったこと。これは、普通救命講習の普及がまだ住民の間に浸透していないということではないでしょうか。もっと消防のサイドから積極的に講習会の受講を呼びかけ、心肺蘇生法などの知識、技術を広く住民に知ってもらえるようにしなければならぬのです。

二つ目として、「早よ運ばんかい」の声に適切な説明ができなかったこと。これは、家族に対して「現在とても危険な状態であり、そのためには空気が入りやすくすることが優先です」との説明をし、納得と同意を得る。つまり、インフォームドコンセントがうまくできなかったということです。救急に関する知識を持っているだけでは不十分であり、それを伝える技術、納得させる技術も必要であると痛感しました。

三つ目は、揺れる救急車の中で、適切な心肺蘇生法ができていなかったのではないかとということ。これは訓練を重ねる以外にはなく、今後も継続して技術の錬磨に努めなければなりません。

一回の救急出動だけでも、これだけ多くの反省点や問題点、そして、適切な救急処置方法などが、私のノートに書き込まれました。

私の救急反省ノートは、今始まったばかりですが、一つの反省を二度と書き残すことがないように、次のステップにつなげています。

そして、このノートが「もう必要ないぞ」と、自信をもって言える日が一日でも早く来るよう努力を重ねていきたいと思います。

## 広域連合とは

広域連合とは、多様化する広域的な行政需要に適切かつ効率的に対応するとともに、国からの権限移譲の受け入れ体制を整備するために創設された特別地方公共団体で、圏域市町が広域的に連携し、住民の皆様のご要望や圏域の発展について計画を策定しながら、行政サービスを提供していくための新しい連携の仕組みでスーパー一部事務組合とも言われており、従来の一部事務組合を発展させた特徴を持っています。様々な事務を共同で処理することに加え、圏域全体のことを総合的に考えていくことができるのです。



天草広域連合

〒863-0003

熊本県本渡市本渡町大字本渡2547番地2

TEL(0969)24-3188

FAX(0969)24-2726

mail:amakoiki@hinokuni.krnet.ne.jp

## 編集後記

初めての天草広域連合広報「架け橋」が出来上がりました。この広報が一人でも多くの住民の皆様に使われることを希望しています。

今回は、創刊号ということので天草広域連合の組織を簡単に紹介した内容でしたが、これから年数回広報「架け橋」を発行する予定ですので、天草広域連合に関するお問い合わせやご意見等がありましたら、お寄せください。